



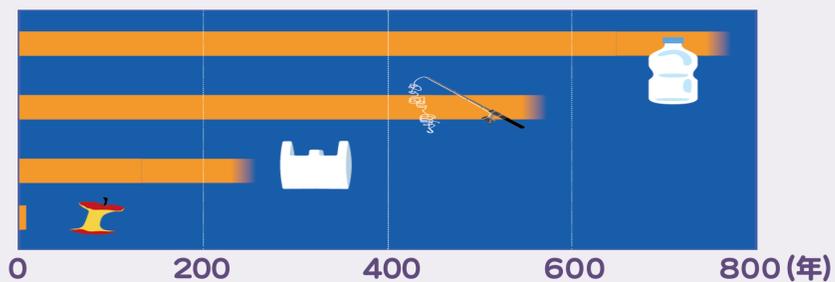
魚より多くなる? 今すぐ減らそう! 海洋プラスチック

① プラスチックは海に流れていく



毎年、町で捨てられた800万tほどのプラスチックが風や川によって海に流れ出ています。すでに1億5000万tが海にあり、2050年には魚の量を上回るといわれています。

② プラスチックは分解がおそい



海には様々なゴミが流れつき、リンゴなどの天然物であればすぐに分解されますが、人工物であるプラスチックの分解には数十年～数千年かかるといわれています。

③ 海洋プラスチックが生き物を傷つける

これまでの研究では、ウミガメや海鳥、イルカ、クジラなど世界で約700種の生き物で海洋プラスチックによる被害が報告されています。

【からまる】



プラスチックのロープやネットに絡まり、溺れ死んでしまうことがあります。浅虫水族館ではネットなどが絡まり弱ったオットセイを保護することがあり、元気になって放流できることもあります。残念ながら死んでしまうこともあります。

【間違えて食べる】

エサと間違えて食べてしまい、栄養が不足し、弱って死ぬことがあります。



【有毒物質になる】



プラスチックは海中の有毒物質を吸着して有毒化し、それを取り込むと繁殖率の低下などの被害があります。食物連鎖を通じて私たち人にもめぐってきます。

④ 脱プラスチックのために、みんなのできることは?

レベル 1 身の回りのプラスチックをチェック



いつも使っているプラスチックを別の素材にできないか考えよう

レベル 2 プラスチック以外のものを使う



マイバッグやマイボトルを使おう

レベル 3 今あるプラスチックも減らす



例えば、ラップをやめてフタつきの容器を繰り返し使おう

レベル 4 買う前に素材や成分をチェック



例えば、服を購入するときにプラスチック製の合成繊維が使われていないものを選ぼう

レベル 5 自分で作る



例えば、ヨーグルトやパンなど、家庭で作れるものを作ってみよう

あさむし水族館イベント予定

11月

ペタペタペンギン開催



その日に出てくるペンギン達が主人公。どこを歩くかはペンギンの気分次第です。ペタペタと歩くペンギンの可愛らしい姿を間近で観察できます。またお魚をあげながらペンギンの生態も飼育員が説明します。

【開催日時】

11月の毎週土曜日 12:00

ペンギンの企画展も11月中開催します！

12月

企画展「アクア学びうむ」外来種ver.スタート!

青森県にどんな外来種がいるか知っていますか！？青森県に生息する6種類の外来種を解説しつつ、外来種の基本的な知識やみんなができる対策などを紹介します。ブラックバス、ウシガエル、アメリカザリガニ、モツゴの4種類の生体展示もします。

【開催期間】

12月3日(土)～3月31日(木)



12月

イルカパフォーマンスクリスマスver.開催!



大人気のイルカパフォーマンスをクリスマスの特別バージョンで開催します。イルカたちとサンタさんやトナカイが協力してクリスマスツリーを完成させます。一緒に楽しいクリスマスを迎えましょう！

【開催期間】

12月17日(土)～12月25日(日)

